



ご購入のお客様へ

この度は、弊社製品をご購入いただきまして、まことにありがとうございます。ご使用になる前に、本書をよくお読みになり、本製品を正しくお使いください。なお、お読みになった後は、保証書とともに大切に保管してください。

本製品は、安全運転を促進する目的で製造販売しております。速度の出すぎに注意して走行してください。

また、緊急車両が接近した場合には速やかに道を譲りください。

イオス: Effective Operation System

心地よく、効率的なドライブをサポートを実現させるシステムを採用。GPS情報と登録データを連動させ、常に走行状況を把握することで、自動的に走行速度に合わせた警告内容を判断します。走行状況によりボイスアシストの内容が変化するなど、快適な使用環境を提供いたします。

ピーキャン

常に適切なドライビングサポートをおこなえるよう、自動ドアなどによるレーダー警告音や取締機の検出など必要ななくなったGPS警告音、ワンタッチ操作で簡単にキャンセルすることができます。

BESTセレクト機能

「BESTボタン」をワンタッチ操作するだけで、機能設定が完了。面倒な設定操作を必要とせず、あらかじめ設定されている「オールモード(全ての警告動作を実行)」「標準モード(お薦めできる標準的な設定)」など、目的に応じたモード(初期設定は「標準モード」)で「マニュアルモード2(初期設定が最適)」のつづき状況に合わせて切り替えることで、より便利に簡単にご使用いただけます。

L.S.C.(ロードセンサー)

設定した速度以下の走行や停止時に、レーダー警告音を自動的にキャンセルします。

仕様・定格																					
<ul style="list-style-type: none"> ●GPS受信部 <ul style="list-style-type: none"> 受信方式: 12ch L1/L2L受信機 受信周波数: 1575.42MHz ●レーダー受信部 <ul style="list-style-type: none"> 受信方式: ダブルスーパーヘテロダイン方式 受信周波数: Xバンド/Kバンド ●センサー部 <ul style="list-style-type: none"> 受信方式: ダブルスーパーヘテロダイン方式 受信周波数: 350/110MHz/401MHz ●電源 <ul style="list-style-type: none"> 充電電圧: DC2V/DC12V 動作温度範囲: -10℃～+65℃ 制限速度切替ポイント: 約1,020箇所 事故多発エリア: 約1,740箇所 駐車禁止エリア: 約940箇所 ●メモリ <ul style="list-style-type: none"> 記憶容量: 2GB 動作電圧: 3.2V 	<table border="1"> <thead> <tr> <th>GPSデータ</th> <th>約20,300件、30種類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取替ポイント</td> <td>約3,670箇所</td> </tr> <tr> <td>速度取締機(各種)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Nシステム、Lシステム、ループコイル、新システム、オービス、可変式、トネル出口/トンネル内</td> <td></td> </tr> <tr> <td>オービス制限速度</td> <td>約700箇所</td> </tr> <tr> <td>Nシステム</td> <td>約2,180箇所</td> </tr> <tr> <td>制限速度切替ポイント</td> <td>約1,020箇所</td> </tr> <tr> <td>事故多発エリア</td> <td>約1,740箇所</td> </tr> <tr> <td>駐車禁止(重点:最重点)エリア</td> <td>約940箇所</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	GPSデータ	約20,300件、30種類	取替ポイント	約3,670箇所	速度取締機(各種)		Nシステム、Lシステム、ループコイル、新システム、オービス、可変式、トネル出口/トンネル内		オービス制限速度	約700箇所	Nシステム	約2,180箇所	制限速度切替ポイント	約1,020箇所	事故多発エリア	約1,740箇所	駐車禁止(重点:最重点)エリア	約940箇所	その他	
GPSデータ	約20,300件、30種類																				
取替ポイント	約3,670箇所																				
速度取締機(各種)																					
Nシステム、Lシステム、ループコイル、新システム、オービス、可変式、トネル出口/トンネル内																					
オービス制限速度	約700箇所																				
Nシステム	約2,180箇所																				
制限速度切替ポイント	約1,020箇所																				
事故多発エリア	約1,740箇所																				
駐車禁止(重点:最重点)エリア	約940箇所																				
その他																					

※改良のため、本製品の仕様・定格などを変更する場合があります。あらかじめご了承ください。
※本製品の画面表示は実際の表示と異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

新設速度取締機、Nシステム、取締ポイントの情報提供のお願い

本製品でお知らせできない新設された速度取締機、Nシステムの情報や高速道、一般道に閉らず有人取締りが頻発におこなわれるエリア、追従取締りや検問などの目撃情報をご提供いただき、当社カスタマーサービスまたは、eメールなどでお知らせ頂ければ幸いです。

カスタマーサービス ☎0120-75-6867
(携帯電話・PHSよりおかけの方は、TEL 046-275-6867)

e-メール: ranavi@cellstar.co.jp ホームページ: www.cellstar.co.jp

各地域のお客様相談窓口一覧

<p>■北海道地区 北海道セルスター工業株式会社 〒004-0843 札幌市清田区清田5-1-31 TEL.011-882-1225(代) FAX.011-881-7251</p>	<p>■中部・北陸地区 中部セルスター工業株式会社 〒463-0021 愛知県名古屋市中区大森4-1002 TEL.052-798-6325(代) FAX.052-798-6315</p>
<p>■東北地区 セルスター工業(株)仙台営業所 〒981-3117 宮城県仙台市青葉区市角1-158 TEL.022-218-1100(代) TEL.022-218-1110 FAX.022-218-1110</p>	<p>■関西・中国・四国地区 関西セルスター工業株式会社 〒756-0004 大阪府東淀川区東淀川5-7 TEL.072-722-1880(代) FAX.072-722-5575</p>
<p>■関東地区 セルスター工業(株)関東営業所 〒242-0002 神奈川県横浜市青葉区中央1-7-32 TEL.046-273-1100(代) FAX.046-273-1106</p>	<p>■九州地区 九州セルスター工業株式会社 〒811-1347 福岡県福岡市南区南菜園1-11-8 TEL.092-552-5252(代) FAX.092-552-5300</p>

※セルスター工業株式会社 カスタマーサービス
〒242-0002 神奈川県横浜市青葉区中央1-7-32
フリーダイヤル 0120-75-6867
TEL.046-273-1100(代)

名称、所在地、電話番号は変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

安全上の注意

お読みになる人や他人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明していきます。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 危険	誤った取り扱いをすると「死亡または重傷などを負う可能性が切迫して想定される」内容です。
⚠ 警告	誤った取り扱いをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	誤った取り扱いをすると「傷害を負う可能性または物の損害や生命の可能性がある」内容です。 ※物の損害とは、車両・車庫・建物に関する重大損害を示します。

■お守りいただく内容の種類を次の表示で区分し、説明しています。

❗	この表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。具体的な強制内容は、近くに文章で示します。
🚫	この表示は、してはならない「禁止」の内容です。具体的な禁止内容は、近くに文章で示します。
⚠	この表示は、気を付けていただきたい「注意」の内容です。具体的な注意内容は、近くに文章で示します。

危険

⚠ 本製品はDC12V専用です。他の電圧での使用による故障の原因になりますので、絶対におめください。

⚠ 走行中に本製品の操作や画面の注視をしないでください。交通事故の原因となります。

⚠ 万一、故障した場合は直ちに使用を中止してください。事故の発生を防止するため、火災や感電の原因となります。

⚠ 医療用電気機器の近くでは使用しないでください。ペースメーカーその他の医療用電気機器に影響を与える恐れがあります。

⚠ 煙が出ている、臭い臭いするなど異常な状態のままで使用しないでください。事故や火災の原因となります。

⚠ 水につけたり、水を含めたり、又、ぬれた手で絶対に操作しないでください。事故や火災の原因となります。

警告

⚠ 運転や視界の妨げにならない場所、又は自動車の機能(ブレーキ、ハンドル等)の妨げにならない場所に取付けしてください。取付け方法は取扱説明書をご覧ください。

⚠ エアバッグの近くに取り付けたり配線したしないください。また、必ずエアバッグの取付けが完了した後に取付けを行ってください。エアバッグが正常に動作しないことがあります。

⚠ 電源コードを傷つけない、無理に曲げたり、加工したしないでください。電源コードが腐った場合に発生する火災の原因となります。

⚠ 本製品は精密機器です。分解や改造は絶対に行わないでください。事故や火災の原因となります。

⚠ ぬれた手でシガーライタープラグの抜き差しをしないでください。事故や火災の原因となります。

注意

⚠ 穴や隙間にピンや針金を入れないでください。感電や故障の原因となります。

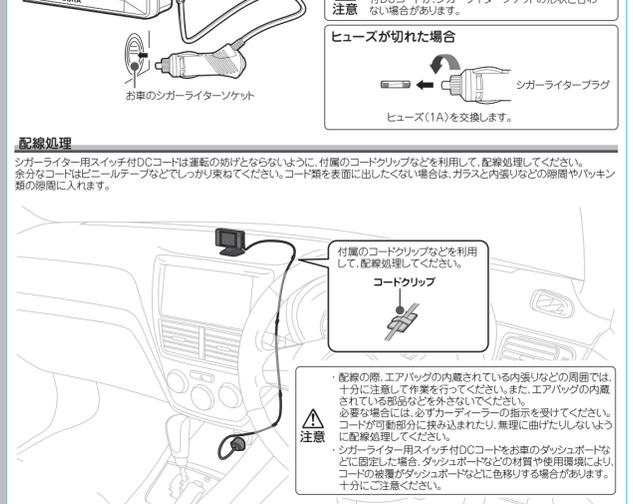
⚠ 本製品は日本国内仕様です。海外ではご使用にならないでください。

⚠ 夏の炎天下、真冬の駐車の際はできるだけ本製品を取り外してください。※性能の劣化、本体の变形をまねく原因となります。

⚠ 一部のカーナビゲーションと同時に使用すると、本製品が働いている場合があります。

⚠ 本製品を取り付けている、いないの状態にかかわらず、速度違反や駐車違反などに関して、弊社では一切の責任を負いかねます。

⚠ microSDカードの挿入、取り外しをするときは、microSDカードスロットに顔を向けないでください。※ケガの原因となります。



使用上の注意

■本製品は、安全運転を促進する目的で製造販売しております。速度の出すぎに注意して走行してください。また、緊急車両が接近した場合には速やかに道を譲りください。

■運転中に、画面を長く注視しないようご注意ください。画面を長く見る必要がある場合は、自動車の運転中に操作をしないでください。交通事故の原因や人身被害の原因となる重大損害の原因となります。また、運転中に画面を注視する時間は必要最小限にとどめてください。

■本製品は、事前に事前に計算されたデータを利用して警告をおこなっています。そのため、登録されていない地点も、GPS位置が不安定、道路幅狭小、および取締機が検出できない場合は、警告動作が正常に行きません。また、警告内容と実際の状況と異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

■本製品は、事前に事前に計算されたデータを利用して警告をおこなっています。そのため、登録されていない地点も、GPS位置が不安定、道路幅狭小、および取締機が検出できない場合は、警告動作が正常に行きません。また、警告内容と実際の状況と異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

■本製品は、事前に事前に計算されたデータを利用して警告をおこなっています。そのため、登録されていない地点も、GPS位置が不安定、道路幅狭小、および取締機が検出できない場合は、警告動作が正常に行きません。また、警告内容と実際の状況と異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

同梱品の確認

はしめに、同梱物の確認をおこなってください。

- シガーライター用スイッチ付DCコード
- 本体取付用両面テープ
- マウントベース
- コードクリップx5
- ダッシュボード取付用両面テープ
- 取扱説明書(本書)
- 保証書
- ※その他注意書きが掲載している場合があります。

オプション品

必要に応じて、別途お買い求めください。

- 電源スイッチ付DCコード(カールタイプ)
- 電源スイッチ付DCコード
- ダッシュボード取付用ジェルマット
- RO-102
- RO-103
- RO-105

詳しくは当社ホームページをご覧ください。
<http://www.cellstar.co.jp>

各部の名称と機能 本体

(前面) (後面)

- ① 赤外線発光部
- ② ディスプレイ
- ③ microSDカードスロット
- ④ シガーライター用スイッチ付DCコード
- ⑤ 電源ボタン
- ⑥ イルミネーションランプ
- ⑦ DC12Vソケット
- ⑧ 6スピーカー
- ⑨ GPS

① 赤外線発光部
リモコンから送信される赤外線を受光します。

② ディスプレイ
表示した時刻、GPS受信時、各種無線の受信時に警告画面を表示します。また、マニュアルモードと各種設定内容を表示します。

③ microSDカードスロット
microSDカードを挿入してGPSデータを更新することができます。

④ シガーライター用スイッチ付DCコード
電源ボタン

⑤ 電源ボタン

⑥ イルミネーションランプ
赤色に光り、本製品をライトアップします。

⑦ DC12Vソケット
DCコードを接続し、DC12Vを本製品に入力します。

⑧ 6スピーカー
警告音や、ボイスガイドなどの音が出ます。

⑨ GPS
GPS衛星を受信します。

microSDカードの使用方法

本製品では市場のmicroSDカードを使用して、GPSデータを更新することができます。

microSDカードによるGPSデータの更新などについて詳しくは、以下のWebページをご覧ください。
<http://www.cellstar.co.jp/sdcard/>

※本製品はSD規格準拠したFAT16形式でフォーマットされたmicroSDカードが使用できます。
※本製品は、8GB～16GBまでのmicroSDカードが使用できます。
※本製品では、SDHCmicroSDカードは使用できません。
※microSDはSDアンダーエーションの商標です。

microSDカードの挿入

1 microSDカードの向きに注意して「カチッ」と音がするまで押し込みます。

microSDカードの取り出し

画面に「microSDカードを抜かぬ」と表示されていくださいと確認してください。

1 挿入されているmicroSDカードを「カチッ」と音がするまで押し込み、microSDカードが抜けられます。

電源を入れる/切る

電源を入れる

シガーライター用スイッチ付DCコード

シガーライター用スイッチ付DCコード

電源ボタン

1 お車のエンジンを始動します。

2 シガーライター用DCコードの「電源スイッチ」を「ON」にします。また、リモコンの「電源ボタン」を約3秒間押し続けます。電源が入ると「カチッ」と音がします。シガーライター用スイッチ付DCコードの「電源スイッチ」を「OFF」にします。また、リモコンの「電源ボタン」を約3秒間押し続けます。電源が切れます。

※ご購入後、はしめて電源を入れた日や交通安全運動期間中の場合、交通安全運動期間中の案内はお知らせしません。シートベルトの着用案内をお知らせします。また、はしめて電源を入れた時や夜間の検問でも電源警告音はお知らせしません。

※リモコンによる電源ON操作はリモコンに電源OFFした後、有効となります。

お買い求めたばかりで初めてお使いになる場合

GPS測位が確定するまでに時間がかかる場合があります(約15分程度)。これは製品不良や故障などとは関係ありません。あらかじめご了承ください。GPS測位は20分以上かかる場合は電源を入れて直ぐにGPS測位が確定すると、トーンボーン、GPS衛星の位置を知らせます。お知らせします。

シートベルト着用のお知らせ

通常時は、この画面が表示されます。

飲酒運転警告

飲酒運転警告機能の設定がONの場合、夜間に本製品の電源が入ったときにお知らせします。

春の交通安全運動のお知らせ

4月6日～4月16日の春の交通安全運動期間にお知らせします。※4年一度ご更新される統一地方選挙のある年(今年、5月11日～5月20日)に変更になります。

秋の交通安全運動のお知らせ

9月21日～9月30日の秋の交通安全運動期間にお知らせします。

各部の名称と機能 リモコン

(リモコン)

- ① ▲ボタン
- ② ENTボタン
- ③ ボタン
- ④ 戻るボタン
- ⑤ ユーザーメモリー機能
- ⑥ BESTボタン
- ⑦ 電源ボタン

▲ボタン
音量調整するとき 사용됩니다。また、各種設定変更時の設定切り替えに使用します。

ENTボタン
設定操作の選択に使用します。

ボタン
メニューの選択に使用します。

戻るボタン
ユーザーメモリー機能やGPS警告ポイント消去機能などを設定するとき使用します。また、各種設定の操作を中止するときにも使用します。

ユーザーメモリー機能
ユーザーメモリー機能やGPS警告ポイント消去機能などを設定するとき使用します。また、各種設定の操作を中止するときにも使用します。

BESTボタン
BESTセレクト機能の切り替えや設定チェックをするときに使用します。

電源ボタン
本の電源をON/OFFします。またマナーモードを切り替えるときや、反側金データペンを表示するときにも使用します。

リモコンの取り付けと使用方法

リモコン用電池の装着方法

本製品ではボタン電池(CR2032)を使用します。初めて本製品をご使用になる場合は、リモコンに同梱の電池を装着してください。また、リモコンが作動しなくなった場合は、市販されている新しい電池を装着してください。

1 電池カバーを後ろにひらいて外します。

2 電池を下図のように「+」側を上にして、リモコンに納めます。

3 電池カバーをはめ直します。

●電池は幼児の手の届かないところに置いてください。
●電池を飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。
●電池は充電、分解、変形、加熱、はたき付け、火を入れないでください。
●電池の「+」「-」を逆に挿入しないでください。
●長期間、機器を使用しない場合は、機器から電池を取り出して保管してください。
●同梱の電池は、モニター用電池です。

リモコンの取り付け

1 リモコンホルダーとリモコン取付用両面テープを貼り付けます。

2 リモコンホルダーを取り付け画面に貼り付けます。

3 リモコンをリモコンホルダーに納めます。

リモコンの取り出し

下図の矢印の向きにリモコンホルダーから取り外します。

1 リモコンを紛失した場合は、本製品の操作をおこなうことができません。紛失した場合は、十分ご注意ください。

2 本体の赤外線発光部とリモコンの赤外線受信部が直線に接してボタンを押してください。

3 リモコンを右図のように操作し、本体の赤外線発光部に接してボタンを押してください。

画面の見方(待受画面)

本製品が起動すると、GPS測位の確定後、待受画面を表示し、各種警告をおこなうたびに画面が切り替わります。

時間

昼/夜表示
時刻
時刻
時刻

位置

走行速度
距離/経度

カレンダー

月/日/日
月/日/日
月/日/日

衛星情報

測位しているGPS衛星の数
GPS衛星の気象警報

エコドライブ

急加速、急減速、アイドリング、経済走行速度から高減速表示します。
マナーモードのときに表示
目安として、走行速度と得点と高くなります。

アナログメーター

走行速度
時刻

オフ

(待受画面は表示されません)

方位

方位
経度/緯度
日/月/日
時刻

取替機などの警告や案内をお知らせするとき、画面が切り替わります。

各種GPS警告案内例

速度取締機(ループコイル、新システム、レーダー、オービス、L.H.Sシステム、N.H.Sシステム)、信号無視監視機の警告動作

4ステップGPS警告(速度取締機の約2ヶ月前から最大4回)でお知らせします。

例: 首都高速、ループコイルの場合

ステップ1 (約2ヶ月前) ステップ2 (約1ヶ月前) ステップ3 (約500m前) ステップ4 (約200m前)

ステップ1、2ヶ月前 首都高速 可変式 ループコイルに注意していただく。
距離 高速道路名称 可変式 速度取締機識別 速度取締機識別

ステップ2、1ヶ月前 首都高速 可変式 ループコイルに注意(してください)。
距離 高速道路名称 可変式 速度取締機識別 速度取締機識別

ステップ3、500m前 首都高速 可変式 ループコイルに注意していただく。
距離 高速道路名称 可変式 速度取締機識別 速度取締機識別

ステップ4、200m前 カメラは左側です。通過速度は60km/h以下です。
カメラ位置警告 通過速度

※距離のボイスアシストは、走行状況によって2ヶ月前/2ヶ月前以内、1ヶ月前/1ヶ月前以内、500m前/500m以内と変化します。
※一般道は、約1ヶ月前からの3ステップGPS警告になります。

注意

●通過速度警告は4ステップGPS警告中の約200m手前で、警告を開始した時点で計測した速度をお知らせします。GPSで計測した速度とお車のスピードメーターでは計測方法が違いため、同時計測であっても異なる場合があります。

本製品の取り付け方法

ダッシュボード取り付け時の注意

本製品は、上空からのGPS信号受信と前方からのレーダー波を受信してお知らせします。そのため、本体の上下前(車の進行方向)などに、金属製の障害物を取り付けないように本体をお取り付けください。

●マウントベースの取り付け向きに注意してください。

●マウントベースに装着した本体の向きがぐらつくと、GPS信号、レーダー波が届かない場所

●マウントベースに装着した本体の向きがぐらつくと、GPS信号、レーダー波が届かない場所

●マウントベースに装着した本体の向きがぐらつくと、GPS信号、レーダー波が届かない場所

●マウントベースに装着した本体の向きがぐらつくと、GPS信号、レーダー波が届かない場所

ダッシュボードへの取り付け(マウントベース)

1 本体の背面にマウントベースを装着します。

2 マウントベースの裏面に、ダッシュボード取付用両面テープを貼り付けます。

3 マウントベースをダッシュボードに貼り付けます。

ダッシュボードへの取り付け(直置き)

1 本体取付用両面テープを本体の裏面に貼り付けます。

2 本体をダッシュボードに貼り付けます。

各種GPS警告案内例

速度取締機(ループコイル、新システム、レーダー、オービス、L.H.Sシステム、N.H.Sシステム)、信号無視監視機の警告動作

4ステップGPS警告(速度取締機の約2ヶ月前から最大4回)でお知らせします。

例: 首都高速、ループコイルの場合

ステップ1 (約2ヶ月前) ステップ2 (約1ヶ月前) ステップ3 (約500m前) ステップ4 (約200m前)

ステップ1、2ヶ月前 首都高速 可変式 ループコイルに注意していただく。
距離 高速道路名称 可変式 速度取締機識別 速度取締機識別

ステップ2、1ヶ月前 首都高速 可変式 ループコイルに注意(してください)。
距離 高速道路名称 可変式 速度取締機識別 速度取締機識別

ステップ3、500m前 首都高速 可変式 ループコイルに注意していただく。
距離 高速道路名称 可変式 速度取締機識別 速度取締機識別

ステップ4、200m前 カメラは左側です。通過速度は60km/h以下です。
カメラ位置警告 通過速度

※距離のボイスアシストは、走行状況によって2ヶ月前/2ヶ月前以内、1ヶ月前/1ヶ月前以内、500m前/500m以内と変化します。
※一般道は、約1ヶ月前からの3ステップGPS警告になります。

注意

●通過速度警告は4ステップGPS警告中の約200m手前で、警告を開始した時点で計測した速度をお知らせします。GPSで計測した速度とお車のスピードメーターでは計測方法が違いため、同時計測であっても異なる場合があります。

画面の見方(待受画面)

本製品が起動すると、GPS測位の確定後、待受画面を表示し、各種警告をおこなうたびに画面が切り替わります。

時間

昼/夜表示
時刻
時刻
時刻

位置

走行速度
距離/経度

カレンダー

月/日/日
月/日/日
月/日/日

衛星情報

測位しているGPS衛星の数
GPS衛星の気象警報

エコドライブ

急加速、急減速、アイドリング、経済走行速度から高減速表示します。
マナーモードのときに表示
目安として、走行速度と得点と高くなります。

アナログメーター

走行速度
時刻

オフ

(待受画面は表示されません)

方位

方位
経度/緯度
日/月/日
時刻

取替機などの警告や案内をお知らせするとき、画面が切り替わります。

画面の見方(待受画面)

本製品が起動すると、GPS測位の確定後、待受画面を表示し、各種警告をおこなうたびに画面が切り替わります。

時間

昼/夜表示
時刻
時刻
時刻

位置

走行速度
距離/経度

カレンダー

月/日/日
月/日/日
月/日/日

衛星情報

測位しているGPS衛星の数
GPS衛星の気象警報

エコドライブ

急加速、急減速、アイドリング、経済走行速度から高減速表示します。
マナーモードのときに表示
目安として、走行速度と得点と高くなります。

アナログメーター

走行速度
時刻

オフ

(待受画面は表示されません)

方位

方位
経度/緯度
日/月/日
時刻

取替機などの警告や案内をお知らせするとき、画面が切り替わります。

各種GPS警告案内例

速度取締機(ループコイル、新システム、レーダー、オービス、L.H.Sシステム、N.H.Sシステム)、信号無視監視機の警告動作

4ステップGPS警告(速度取締機の約2ヶ月前から最大4回)でお知らせします。

例: 首都高速、ループコイルの場合

ステップ1 (約2ヶ月前) ステップ2 (約1ヶ月前) ステップ3 (約500m前) ステップ4 (約200m前)

ステップ1、2ヶ月前 首都高速 可変式 ループコイルに注意していただく。
距離 高速道路名称 可変式 速度取締機識別 速度取締機識別

ステップ2、1ヶ月前 首都高速 可変式 ループコイルに注意(してください)。
距離 高速道路名称 可変式 速度取締機識別 速度取締機識別

ステップ3、500m前 首都高速 可変式 ループコイルに注意していただく。
距離 高速道路名称 可変式 速度取締機識別 速度取締機識別

ステップ4、200m前 カメラは左側です。通過速度は60km/h以下です。
カメラ位置警告 通過速度

※距離のボイスアシストは、走行状況によって2ヶ月前/2ヶ月前以内、1ヶ月前/1ヶ月前以内、500m前/500m以内と変化します。
※一般道は、約1ヶ月前からの3ステップGPS警告になります。

注意

●通過速度警告は4ステップGPS警告中の約200m手前で、警告を開始した時点で計測した速度をお知らせします。GPSで計測した速度とお車のスピードメーターでは計測方法が違いため、同時計測であっても異なる場合があります。

画面の見方(待受画面)

本製品が起動すると、GPS測位の確定後、待受画面を表示し、各種警告をおこなうたびに画面が切り替わります。

時間

昼/夜表示
時刻
時刻
時刻

位置

走行速度
距離/経度

カレンダー

月/日/日
月/日/日
月/日/日

衛星情報

測位しているGPS衛星の数
GPS衛星の気象警報

エコドライブ

急加速、急減速、アイドリング、経済走行速度から高減速表示します。
マナーモードのときに表示
目安として、走行速度と得点と高くなります。

アナログメーター

走行速度
時刻

オフ

(待受画面は表示されません)

方位

方位
経度/緯度
日/月/日
時刻

取替機などの警告や案内をお知らせするとき、画面が切り替わります。

各種GPS警告案内例

速度取締機(ループコイル、新システム、レーダー、オービス、L.H.Sシステム、N.H.Sシステム)、信号無視監視機の警告動作

4ステップGPS警告(速度取締機の約2ヶ月前から最大4回)でお知らせします。

例: 首都高速、ループコイルの場合

ステップ1 (約2ヶ月前) ステップ2 (約1ヶ月前) ステップ3 (約500m前) ステップ4 (約200m前)

ステップ1、2ヶ月前 首都高速 可変式 ループコイルに注意していただく。
距離 高速道路名称 可変式 速度取締機識別 速度取締機識別

ステップ2、1ヶ月前 首都高速 可変式 ループコイルに注意(してください)。
距離 高速道路名称 可変式 速度取締機識別 速度取締機識別

ステップ3、500m前 首都高速 可変式 ループコイルに注意していただく。
距離 高速道路名称 可変式 速度取締機識別 速度取締機識別

ステップ4、200m前 カメラは左側です。通過速度は60km/h以下です。
カメラ位置警告 通過速度

※距離のボイスアシストは、走行状況によって2ヶ月前/2ヶ月前以内、1ヶ月前/1ヶ月前以内、500m前/500m以内と変化します。
※一般道は、約1ヶ月前からの3ステップGPS警告になります。

注意

●通過速度警告は4ステップGPS警告中の約200m手前で、警告を開始した時点で計測した速度をお知らせします。GPSで計測した速度とお車のスピードメーターでは計測方法が違いため、同時計測であっても異なる場合があります。

